

(様式第 1 号)

大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金交付申請書

令和 年 月 日

大阪府知事 様

(補助事業者)

法人所在地

法人名称

代表者職氏名

施 設 名

標記事業を下記のとおり実施しますので、大阪府補助金交付規則第 4 条及び大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金交付要綱第 5 条の規定により補助金の交付を下記のとおり申請します。

記

1 補助事業の目的及び内容

別紙事業実施計画書(様式第 1 号- 2)に記載のとおり。

2 補助金交付申請額

(1) 補助事業に要する経費	金	円
----------------	---	---

(2) 補助金交付申請額	金	円
--------------	---	---

3 補助事業完了予定日	令和 年 月 日
-------------	-------------------------

4 添付書類

(1) 事業実施計画書(様式第 1 号- 2)

(2) 補助事業所要額調書(様式第 1 号- 3)

(3) 要件確認申立書(様式第 2 号)

(4) 暴力団等審査情報(様式第 2 号- 2)

(5) 被雇用職員の雇用の状況がわかるもの(雇用契約書、労働条件通知書等の写し)

(6) 受講する研修名、受講者名、研修受講料の総額及び日程が確認できるもの

(7) 口座振替申出書(様式自由)

(8) その他知事が必要と認める書類

(様式第 1 号－ 2)

大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金 事業実施計画書

(1) 事業の目的及び内容

介護保険施設等で働く介護職員を対象に、働きながら介護職員初任者研修または実務者研修の受講を促し、資格取得と職場での実践を並行して行うことにより職員の資質向上及び定着促進を図る。

(2) 申請者の情報

補助事業者（法人）名		
施設種別・施設名		
施設所在地		
担当者名		
連絡先	電話	
	Eメール	

(3) 事業実施内容

人数	被雇用職員 氏名	在留資格 (日本国籍を有してない 場合記入)	受講研修	研修受講期間 (見込み)	①	②	③
					研修受講に 要する経費	①の補助基準額	①と②を比較 して少ない額 (千円未満切捨て)
1				R 年 月 日から R 年 月 日まで	円	円	0 円
2				R 年 月 日から R 年 月 日まで	円	円	0 円
3				R 年 月 日から R 年 月 日まで	円	円	0 円
4				R 年 月 日から R 年 月 日まで	円	円	0 円
5				R 年 月 日から R 年 月 日まで	円	円	0 円
計					0 円	0 円	0 円

(4) 補助金対象額

補助事業に要する経費 【①】	0 円
補助金対象額 【③】 【(様式第 1 号－ 3)A】	0 円

(5) 同意事項（確認後□にチェック）

- ☐ 上記については、事実と相違ありません。
- ☐ 本事業の実施にあたり、被雇用職員の個人情報を提出することについては、本人の同意を得ています。

(様式第1号－3)

補助事業所要額調書

(法人名称)

(施設名)

	補助金対象額 (様式第1号－2)③ A	当該申請以前の 交付申請総額 B	合計額 (A+B) C	1施設あたりの 基準額 D	補助金申請額 E
	円	円	円	円	円
大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金	0	0	0	200,000	0

(記入上の注意)

- 1 B欄には当該年度に同事業の申請を既に行っている場合記入する
- 2 E欄にはC欄及びD欄を比較して少ない額を記入する

要件確認申立書

大阪府知事 様

私（当団体）は、大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第 4 条第 2 項第 3 号の規定に基づき、大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金にかかる交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

※各項目を確認し、はい・いいえのどちらかを○で囲んでください。

申 立 事 項		
1	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 2 号に規定する暴力団、同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員、大阪府暴力団排除条例第 2 条第 4 号に規定する暴力団密接関係者である。 ※「暴力団密接関係者」については、次の 2～6 も確認してください。	はい・いいえ
2	自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている。	はい・いいえ
3	暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。	はい・いいえ
4	暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。	はい・いいえ
5	暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。	はい・いいえ
6	（事業者においては、）次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記 2～5 のいずれかに該当する者がいる。 ・事業者の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。） ・支配人、本店长、支店长、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、営業所その他の組織（以下「営業所等」という。）の業務を統括する者 ・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同等以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者 ・事実上事業者の経営に参加していると認められる者	はい・いいえ
7	法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から 1 年を経過しない者である。	はい・いいえ
8	公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第 4 9 条に規定する排除措置命令又は同法第 6 2 条第 1 項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から 1 年を経過しない者である。	はい・いいえ
9	規則第 2 条第 2 号イ～ハまでのいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、規則第 1 5 条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行いません。	はい・いいえ
10	間接補助事業者に当該補助事業の全部又は一部を行わせる場合には、当該間接補助事業者が上記各号のいずれかに該当することとなった場合又はいずれかに該当していたことが判明した場合にその旨を直ちに届出ます。	はい・いいえ
11	暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第 2 6 条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。	はい・いいえ

令和 年 月 日

法人所在地

法人名称

代表者名

※「1」～「8」で「はい」に「○」を付けた場合及び「9」～「11」で「いいえ」に「○」を付けた場合は、補助金の支給を受けることはできません。

暴力団等審査情報

大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第4条第2項第3号の規定に基づき、大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金にかかる交付申請を行うにあたり、規則第2条第2号イに該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式をもって報告します。

	氏名		生年月日				性別	住所（所在地）
	ｶﾅ（半角）	漢字	元号	年	月	日		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

令和 年 月 日

法人所在地

法人名称

代表者名

該当事項届出書

大阪府知事 様

私（当団体）は、大阪府補助金交付規則第2条第2号イ～ハに規定する次の各号のうち、第 号に該当する者となったので、本書面を届出ます。

- 1 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する「暴力団」をいう。）
- 2 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する「暴力団員」をいう。）
- 3 暴力団密接関係者（大阪府暴力団排除条例第2条第4号に規定する「暴力団密接関係者」をいう。）
- 4 法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者
- 5 公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条第1項に規定する排除措置命令又は同法第50条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者

令和 年 月 日

法人所在地

法人名称

代表者名

(様式第 3 号)

大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金にかかる変更交付申請書

令和 年 月 日

大阪府知事 様

(補助事業者)

法人所在地

法人名称

代表者職氏名

施 設 名

令和 年 月 日付け大阪府指令福法第 号により交付決定の通知があった標記
補助事業の内容等を下記のとおり変更したいので、大阪府補助金交付規則第 6 条第 1 項第 2 号及
び大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金交付要綱第 9 条第 1 項の規定により、関係書類
を添えて申請します。

記

1 補助金既交付決定額 金 円

2 変更交付申請額 金 円

3 変更内容

4 変更理由

(様式第4号)

大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金にかかる廃止承認申請書

令和 年 月 日

大阪府知事 様

(補助事業者)

法人所在地

法人名称

代表者職氏名

施設名

令和 年 月 日付け大阪府指令福法第 号により交付決定の通知があった標記
補助事業の内容等を下記のとおり廃止したいので、大阪府補助金交付規則第6条第1項第3号及
び大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金交付要綱第9条第3項の規定により申請します。

記

1 補助金既交付決定額 金 円

2 廃止理由

(様式第 5 号)

大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金実績報告書

令和 年 月 日

大阪府知事 様

(補助事業者)

法人所在地

法人名称

代表者職氏名

施 設 名

令和 年 月 日付け大阪府指令福法第 号により交付決定の通知があった標記補助事業を令和 年 月 日付けで完了しましたので、大阪府補助金交付規則第12条及び大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金交付要綱第12条の規定により、下記のとおり実績を報告します。

記

1 補助事業の内容

別添事業実績内訳書（様式第 5 号－ 2 ）に記載のとおり。

2 事業の実績

(1) 交付決定額	金	円
(2) 補助事業実績額（補助事業に要した経費）	金	円
(3) 補助金所要額	金	円

3 添付書類

- (1) 事業実績内訳書（様式第 5 号－ 2 ）
- (2) 補助事業の所要額精算書（様式第 5 号－ 3 ）
- (3) 介護職員初任者研修または実務者研修修了証明書の写し
- (4) 研修受講料を事業者が負担したことが確認できるもの（領収書、振込明細等の写し）
- (5) その他知事が必要と認める書類

(様式第5号ー2)

大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金 事業実績内訳書

(1) 事業の内容

介護保険施設等で働く介護職員を対象に、働きながら介護職員初任者研修または実務者研修の受講を促し、資格取得と職場での実践を並行して行うことにより職員の資質向上及び定着促進を図った。

(2) 申請者の情報

補助事業者（法人）名		
施設種別・施設名		
施設所在地		
担当者名		
連絡先	電話	
	Eメール	

(3) 事業実績内訳

人数	被雇用職員 氏名	受講研修	研修修了日	①	②	③
				研修受講に 要した経費	①の補助基準額	①と②を比較 して少ない額 (千円未満切捨て)
1			R 年 月 日	円	円	0 円
2			R 年 月 日	円	円	0 円
3			R 年 月 日	円	円	0 円
4			R 年 月 日	円	円	0 円
5			R 年 月 日	円	円	0 円
計				0 円	0 円	0 円

(4) 補助金実績額

補助事業実績額 【①】	0 円
補助金対象額 【③】 【(様式第5号ー3)A】	0 円

(様式第5号－3)

補助事業の所要額精算書

(法人名称)

(施設名)

	補助金対象額 (様式第5号－2)③ A	当該申請以前の 交付申請総額 B	合計額 (A-B) C	1施設あたりの 基準額 D	補助金所要額 E
	円	円	円	円	円
大阪府介護分野への就労・定着支援事業補助金	0	0	0	200,000	0

(記入上の注意)

- 1 B欄には当該年度に同事業の申請を既に行っている場合記入する
- 2 E欄にはC欄及びD欄を比較して少ない額を記入する